

日曜歴史館

—茨城の歴史をテーマにした日曜開催の講座です—

第1回
6月8日

ある戦国武将の従軍記録 -『うわいかくけん上井覚兼日記』の世界-

東京大学大学院総合文化研究科教授 桜井 英治 氏

本講座では戦国期から織豊期にかけて薩摩の大名島津家に家老として仕えた武将・上井覚兼の日記を紹介しながら、戦国時代の戦いの実態に迫ってみたいと思います。

戦国時代といえば武士が主役の時代ですが、じつはこの時代の武士の日記というものはほとんど残っていません。その点でこの日記はたいへん貴重なものですが、なかでも注目されるのは数々の従軍経験です。覚兼は日記に記録されているだけでも7度の戦いに従軍し、7度目には顔面に被弾してかつぎ出される経験もしています。戦国大名の軍勢がどのように戦場に集合し、どこに宿泊し、戦闘のない日はどのように過ごしていたのか、そしてどのようなタイミングで戦いをやめて引き揚げてくるのか（いつでも決着がつくまで戦うわけではありません）、通常の古文書や軍記物などにはけっして描かれることのない、そのような戦いの舞台裏をのぞいてみることにしましょう。



桜井 英治 氏

会 場

茨城県立歴史館・講堂
(水戸市緑町2-1-15 TEL 029-225-4425)

時 間

各回 14:00～15:30

料 金

無料。展示室に入場する場合には所定の料金。
(障害者手帳等をお持ちの方と付添者1名は展示室への入場も無料)

申 込

ホームページの申込フォーム、来館、往復ハガキによる事前申込。
第1～3回は、4月8日(火)より申込受付開始。
第4～8回は、9月2日(火)より申込受付開始。

定 員

先着150名

対 象

高校生以上

今後の講座

第2回 7月13日(日)	秋田藩家蔵文書と家譜編さん 担当 山縣 創明
第3回 9月 7日(日)	〈アーカイブズの部屋関連〉 茨城の鉄道 担当 富田 任
第4回 10月 5日(日)	〈企画展関連〉 近世の育子策と間引き教諭 担当 廣瀬 昌子
第5回 12月14日(日)	一橋徳川家2世当主・徳川治済とその時代 担当 武子 裕美
第6回 1月11日(日)	^{げんじ} 元治元年の徳川慶喜 担当 由波 俊幸
第7回 2月 8日(日)	^{こいしかわ} 『礪川役用日記』にみる水戸藩附家老中山家 担当 沼澤 佳子
第8回 3月 1日(日)	『源氏物語』と常陸 担当 飛田 英世

<お問い合わせ先>

茨城県立歴史館

〒310-0034 水戸市緑町 2-1-15

TEL 029-225-4425 FAX 029-228-4277

E-mail daihyou@rekishikan.museum.ibk.ed.jp



申込はこちら

【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合はその翌日)

館内整理休館: 6月23日(月)～7月7日(月)

年末年始休館: 12月29日(月)～1月1日(木)